





SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 3 月 3 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
プラスチック・金属に携わる企業として環境負荷の低い製品・サービス等の高付加価値商品の拡販を通して、地球環境・資源の保護並びに環境汚染防止を推進し、持続可能な社会発展に貢献する企業を目指し続ける。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
環境負荷低減商品の積極的な販売、開発に取り組む。製品、サービスに加え、販路についてもSDGsの達成に向けて、3回/月の会議の場を利用して社員で検討し、実行する。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022年12月31日までの取組目標
	鮮度保持への取り組みとして食品会社向けに特殊包装フィルム拡販の継続（新規含む）2社の採用を目指す。	新規で1社採用いただいた。	引き続き食品会社向けに特殊包装フィルム拡販を継続し、今年も新規2社の採用を目指す。
	<ul style="list-style-type: none"> 全社員年1回の健康診断受診を継続する。 車両買い替えの際はドライブレコーダーの装着必須とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 全社員年1回の健康診断受診を達成した。 車両につき2台買換えと1台追加を実施したが、3台ともドライブレコーダーを装着した 	<ul style="list-style-type: none"> 全社員、会社費用負担での年1回の健康診断受診を継続する。 車両買換えおよび追加の際はドライブレコーダーの装着継続する。 新型コロナウイルス感染予防のため石鹸、消毒液の継続設置を行う。
	メーカーに来社（又はリモート通信）頂き商品説明会を都度実施する。また新たな情報に関しては定期ミーティングで共有することを継続し、更なるスキルアップを図る。	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で外部から人を招いての勉強会は控えた。一方でサプライヤー同行でメーカー訪問し、勉強会を開催することはできた。 新旧商材における情報共有の為の会議は2回/月実施した。 	新型コロナウイルスにより通信インフラを利用したプレゼンが重要になってきたので、毎朝のミーティングや2回/月の会議を活発化させる。具体的には最低でも一人1回/月ミーティングで5分話す。会議では必ず全員自分の取組を全社員に説明する。
			男女平等に人事評価する制度を設ける。男性事務員0人→2人。
	トイレ・フィルター、工業用薬剤の拡販に注力したものの採用に至らなかったため目標を変更し、そちらに注力する。	新規トイレ設置工事案件受注という新目標を設定した。	新規トイレ設置工事案件を2件受注する。
	工場で使用のエアコンプレッサー及び照明につき省エネタイプのPR、拡販を継続する。併せて他の省エネ商材の情報収集を行い販売につなげる。	工場で使用のエアコンプレッサー及び照明につき省エネタイプのPR、拡販を継続したが受注に至らなかった。	
	いつテレワークが発生してもおかしくない状況のため、仕事に支障がないような会社内のノウハウ及び人員シフト体制を整備する。	テレワークが発生した際でも社内サーバーや販売管理システムにアクセスできる環境（VPNなど）を整えた。	いつテレワークが発生してもおかしくない状況が続いているため、仕事に支障がないような会社内のノウハウ及び人員シフト体制を整備する。例えば社内サーバー内ファイルの整理、業務内容のグループ内共有化を実施する。
	関西地区の高機能樹脂PEEKの販促実績を2020年度より10%上乗せする	・関西地区の高機能樹脂PEEKの販促実績は2020年度比3.3倍で着地した。	<ul style="list-style-type: none"> 関西地区の高機能樹脂PEEKの販促実績を2021年度より10%上乗せする。 ドイツ製及び韓国製高機能樹脂PEEKを弊社倉庫に在庫化し、迅速な供給を行える体制を作る。
	フィルター（ドライ・ウェット）のPR、拡販の継続と併せて商材（設備メンテナンス、修理等）をPRし、廃棄ではなく再生を提案し拡大する。	客先設備の定期点検を促す活動を行ったところ2件受注した。1件はすでに点検を開始。もう1件は次回からの点検の契約を獲得した。	弊社が設備の定期点検を実施できることを継続してPRする。加えて修理・再生品の紹介を提案し2件獲得する。

	6月から10月をクールビズ、11月から3月までウォームビズを実施し、冷房26℃、暖房26℃の設定をする。	クールビズ、ウォームビズは社員に浸透し達成できた。冷暖房の温度設定は、目標値を逸脱して変更する場面が多く見られた。	6月から10月をクールビズ、11月から3月までウォームビズを継続実施する。冷房26℃、暖房26℃の設定に再挑戦。実効性を高めるためにリモコン操作の担当者定める。
	ペットボトルを買うのではなくマイボトルを持ってくるという意識啓発活動に努める。本年はマイボトル利用者が社内の5割となる様にする。	マイボトル、マイカップ利用者が本社社員14人中7人となった。5割の目標を達成した。	ペットボトルを買うのではなくマイボトルを持ってくるという意識啓発活動に努める。本年はマイボトル利用者が社内の7割となる様にする。紙コップを使う場合も都度使い捨てるのではなく日単位で使用する。
	紙の使用量を抑えるため基本的にPC内データ管理にシフト。書面での管理は極力控える。	見積書・図面・顧客情報などはデータによる管理を徹底した。サーバー内の整理も行った。会議資料もプリントアウトせず会議の場へモバイルPCを持ち込むことで紙を削減した。画面を共有したいときは大型テレビにキャストし対応した。	紙の使用量を抑えるためPC内データ管理を加速する。書面での管理は極力控える。サーバーの整理を全社員徹底する。
			<ul style="list-style-type: none"> ・社内プロジェクトの売り上げ増の為に経験豊富な社員が経験の浅い社員に同行し営業する回数を増やす。 ・フッ素系樹脂=PVDF、PTFE4F材料の海外製製品を社内在庫化進め、迅速な供給を行う。

(記載上の注意)

- 1 取組目標は**3つ以上のゴール**について**目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社セイトー社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	4 事業所
2	業 種	7. 卸売・小売業	
3	従業員（構成員）数	28 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
		氏 名	大石 剛正
5	所 在 地	〒 422-8037	
		静岡市駿河区下島182-1	
6	ホームページURL	http://www.saytoshaco.jp/	